

雇用保険二事業に関する懇談会議事要旨

日時：平成24年6月18日（月）15：00～17：00

場所：職業安定局第1会議室（中央合同庁舎5号館）

出席者：川本裕康氏（日本経済団体連合会）、瀬戸実氏、小林信氏（全国中小企業団体中央会）、橋本浩樹氏（王子製紙株式会社）、飯田弘二氏（野村證券株式会社）、高山祐志郎氏（日本・東京商工会議所）

議題：平成23年度の雇用保険二事業による事業の評価について

議事：

- ・ 事務局より、資料に基づき説明。
- ・ その後、出席者より主に以下のような発言があった。

【主な発言】

- ・ 22年度にX評価の事業で23年度にC・D評価となっているものは厳しく見直す、あるいは廃止を検討すべき。
- ・ 「①雇用創出型」、「②雇用維持型」、「④能力開発型」の事業に比べて「③就職支援型」、「⑤環境整備型」は優先度が低いため、検討が必要である。
- ・ 雇用保険二事業の財政は厳しいため、引き続き、事業費の削減と類似事業の統廃合を進めていただきたい。
- ・ 必要な事業はきちんと事業を継続し、不必要な事業は廃止していくことで予算を捻出するべき。
- ・ 雇用保険二事業は事業主が出資している事業ということをもっと周知すべき。